農業振興を図る 農業関係機関の窓口が一つに

4061万円を追加補正
予算総額57億468万9千円

ワンフロア化される保健センター２階

ワンフロア化 県下で初めて
10月1日開設予定

本町のこれまでの縦割り的な営農支援体制では農家の経営改善を支援する体制が十分でないため、行政と農業団体が連携を密にし、農家の経営改善を支援し、農家の所得向上を図るために、役場農林振興課・農業委員会・そお鹿児島農協営農センターの窓口をワンフロア化して共同事務所を開設します。

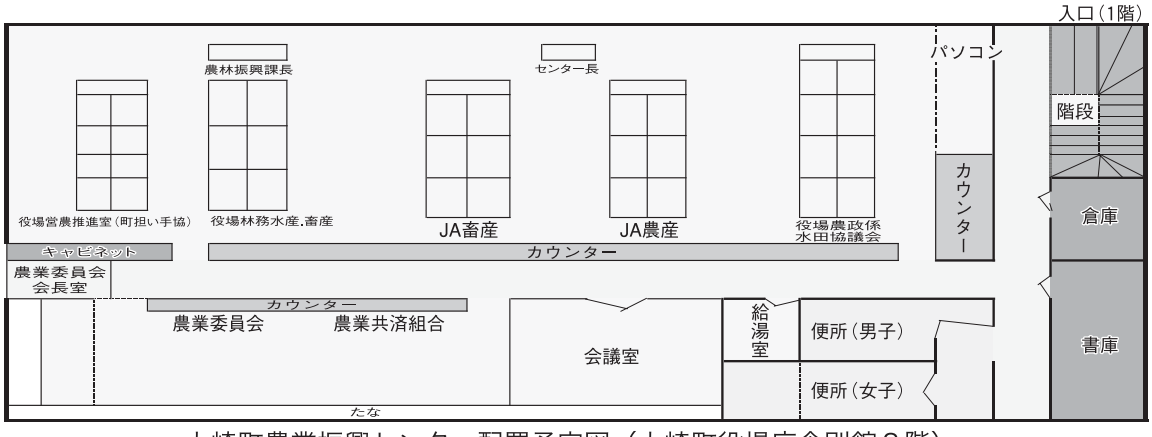
○名　称　大崎町農業振興センター
○場　所　町保健センター二階
（現農業委員会・会議室）
○事　業　費　1千万円
○事業主体　大崎町担い手育成総合支援協議会（大崎町・農業委員会・そお鹿児島農協大崎支所・大崎町認定農業者協議会等）
○運営補助　５６０万円

ワンフロア化の予算審議を通じて、本会議の中で次のような意見が出されました。

①合併した場合、ワンフロア化の機能が活かされるのか。

②二階の窓口では、農家の利便性に乏しい。他の場所はなかったのか。

③別館利用は、当初の建設目的に反するのではないか。



大崎町農業振興センター配置予定図（大崎町役場庁舎別館２階）